

# ガスコージェネレーションシステムの導入を支援します ～ 補助金制度（第3次募集）のご案内～

## ガスコージェネレーションシステムとは・・・

都市ガスやLPGガスを燃料として、原動機により発電し、その際に生じる廃熱を回収する設備及び付帯設備をいいます。

### 補助対象事業

中小規模事業者（本社が神奈川県内である必要はありません。）が自らの事業の用に供するためガスコージェネレーションシステム（発電出力10kW未満に限る。）を県内の事業所に設置する事業とします。

また、中小規模事業者との契約に基づき、リース事業者やESCO事業者等が同システムを設置する場合も対象とします。

中小規模事業者とは、県内の全ての事業所のエネルギー使用量の合計が原油換算で年間1,500kl未満、かつ、事業でお使いの自動車の県内合計が100台未満の事業者で、公共法人を除きます。

なお、原油換算で年間1,500kl未満としたのは、省エネ法（エネルギーの使用の合理化に関する法律）により1,500kl以上の事業者は、特定事業者の指定を受けることから、それ以外の規模の小さい事業者を対象とするという考えで規模要件を設けました。

年間1,500klの目安（資源エネルギー庁「省エネ法の概要」から抜粋）

事業所の立地条件等により異なりますが、一般的な目安としては次のとおりです。

小売店舗（延べ床面積）約3万平方メートル 程度

コンビニエンスストア（店舗数）30から40店舗 程度

オフィス・事務所（電力使用量）約600万kWh/年 程度

病院（病床数）500から600床 程度

システムの設置は、次の要件を満たす必要があります。

- ・ガス使用量、発電電力量及び廃熱利用量を測定する専用の計測装置を取り付けること
- ・設置するシステムは、全て未使用品であること
- ・国または県の他の補助金を利用しないでシステムを設置すること

### 補助金額

補助対象経費：設計費、設備費、工事費（消費税及び地方消費税相当額は除く）

補助率：1/3以内

補助上限金額：発電出力9kW以上のシステム 350万円

発電出力9kW未満のシステム 150万円

補助予定件数：20件程度（予算額に達するまでの件数とします）

### 募集期間

平成25年12月2日（火曜日）～平成26年1月31日（金曜日）午後5時まで

先着順（受理順）に受付し、平成26年1月31日以前であっても、補助金の申請総額が予算額に到達した時点をもって終了とします。

## 導入効果の公表

補助金を利用して設置したシステムについては、導入効果などの情報を県に提出していただき、その情報を県のホームページ等で公表させていただきます。（事業者名等は公表しません。）

## 主な手続の流れ

：申請者、：県

補助金の申請	・ 県 スマートエネルギー課 に直接持参してください。
申請の受理	・ 事業に着手する前に申請してください。 事業着手は、契約の締結とします。したがって、 <u>申請書の添付書類は、契約書ではなく見積書になります。</u>
審査	・ 審査には、3週間程度かかります。
交付決定通知	
契約・着手	・ <u>交付決定後に事業着手（契約締結）</u> してください。 ・ 申請内容に変更が生じた場合は変更申請が必要になります。
事業完了	・ 工事の請負業者等に対して補助事業に係るすべての支払いが完了した時点をもって、補助事業の完了とします。
実績報告	・ 事業が完了したときは、完了の日の翌日から 30 日間を経過した日又は平成 26 年 3 月 31 日のいずれか早い日までに実績報告書を提出してください。
補助金支払い	
効果の報告	・ システムの導入効果などの情報を県に提出していただきます。
効果の公表	・ システムの導入効果などの情報を、県のホームページ等で公表します。

申請書等の提出書類や手続に関する内容は、下記の県ホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/p646126.html>

（問い合わせ先）神奈川県 産業労働局 産業・エネルギー部

スマートエネルギー課 スマート化グループ

〒231 - 8588 横浜市中区日本大通 1（新庁舎 4 階）

電 話：045-210-4115（直通）

受付時間：平日 8:30～17:15（12:00～13:00 を除く）